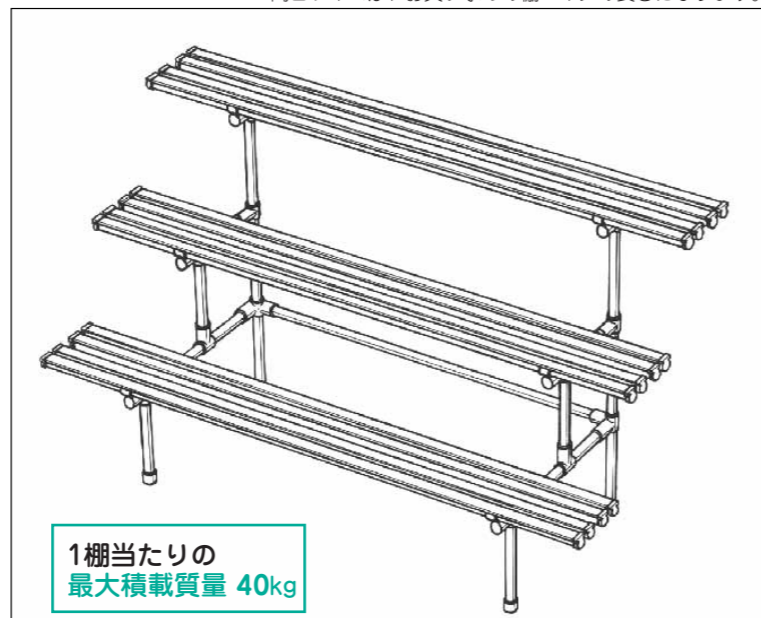




フラワースタンド (34型) セット

奥行 高さ
サイズ 69×78cm
※筒口サイズは、お買い求めの棚パイプの長さになります。



1棚当たりの
最大積載質量 40kg

組み立て前に

部品表で部品がそろっていることを確認し、「組み立て・接着のご注意」「使用上のご注意」を必ずお読みください。

作業場所について

- 平らな所で行なってください。ねじれ・傾きの原因となります。
- 組み立てに接着液を使用しますので、換気には十分注意し、火気のない所で行なってください。

組み立て・接着のご注意

■ パイプとジョイントの固定は、イレクター専用のサンアロー接着液を注入して、溶着します。

● **パイプとジョイントは、きれいにしましょう**

接着強度を得るため、ほこり・水・油をふき取ってから連結してください。

● **パイプとジョイントは、しっかり連結しましょう**

寸法どおり組み立てるため、パイプとジョイントはしっかり連結しねじれ・傾きがないことを確認してください。

● **接着後は、はずれません**

接着液は乾燥するとはずれませんので、よく確認してから接着を行なってください。

● **接着液は、ていねいに注入しましょう**

接着強度を得るため、接着液は、接着面に均一に注入し、あふれないように注意してください。接着液があふれた場合は、他との接触に注意し、接着液はふき取らずに自然乾燥させてください。

● **注入直後は、動かさないようにしましょう**

接着液は速乾性ですが、注入直後はパイプが抜けたり、全体がねじれる場合がありますので、15分は動かさないでください。完成後は、接着強度を得るため、24時間おいてから使用してください。

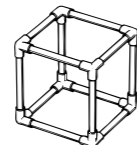
● **接着忘れのないようにしましょう**

完成品の強度に影響しますので、接着忘れがないように注意してください。

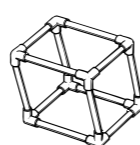
● **スポイト半分の量で、約12箇所接着できます**

スポイト半分の量で8ml。1箇所当たりの接着液量は、ジョイントの種類によって多少異なりますが、約0.7mlを目安にしてください。

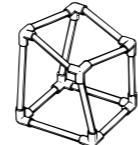
○ 水平・垂直



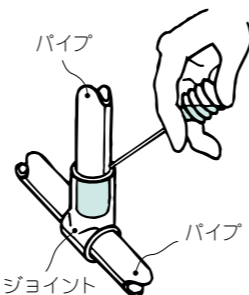
× 傾き



× ねじれ



通常は、上から注入します。



使用上のご注意

1. 踏台等には使用しないでください。
2. 最大積載質量以上は載せないでください。また、重い鉢植えは下の棚にバランスよく載せてください。
3. ベランダ等で使用するときは、鉢植えがベランダ外に落下しない所に設置してください。
4. 鉢植えを載せたまま移動しないでください。また、移動するときは支柱をもって移動してください。

組み立て・接着のご注意 を読んだら **組立開始!**

組み立て

次の順に行なってください。



■ 部品の確認

| 部 品 表 | | | | | |
|-------|----|---------|----|------------|----|
| 部品名 | 数量 | 部品名 | 数量 | 部品名 | 数量 |
| ① 右 枠 | 1 | ③ 連結パイプ | 1 | 接着液 (30ml) | 1 |
| ② 左 枠 | 1 | ④ 棚パイプ | 12 | スポイト | 1 |

1 組み立て

1. 右枠、左枠に連結パイプを組み込み、ねじれ、傾きがないか確認し、接着してください。(図1)
 2. 接着後、約15分してから棚パイプを組み込み、全体のねじれ、傾きがないか確認して接着してください。その時、下記図2と表1を参考にして、購入した棚パイプが棚パイプの端から枠の中心までが何 cm になるか確認してから組み込んでください。
- ④ 棚パイプの接着は、組んだものを逆さまにすると楽にできます。

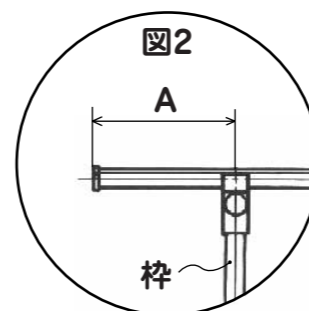
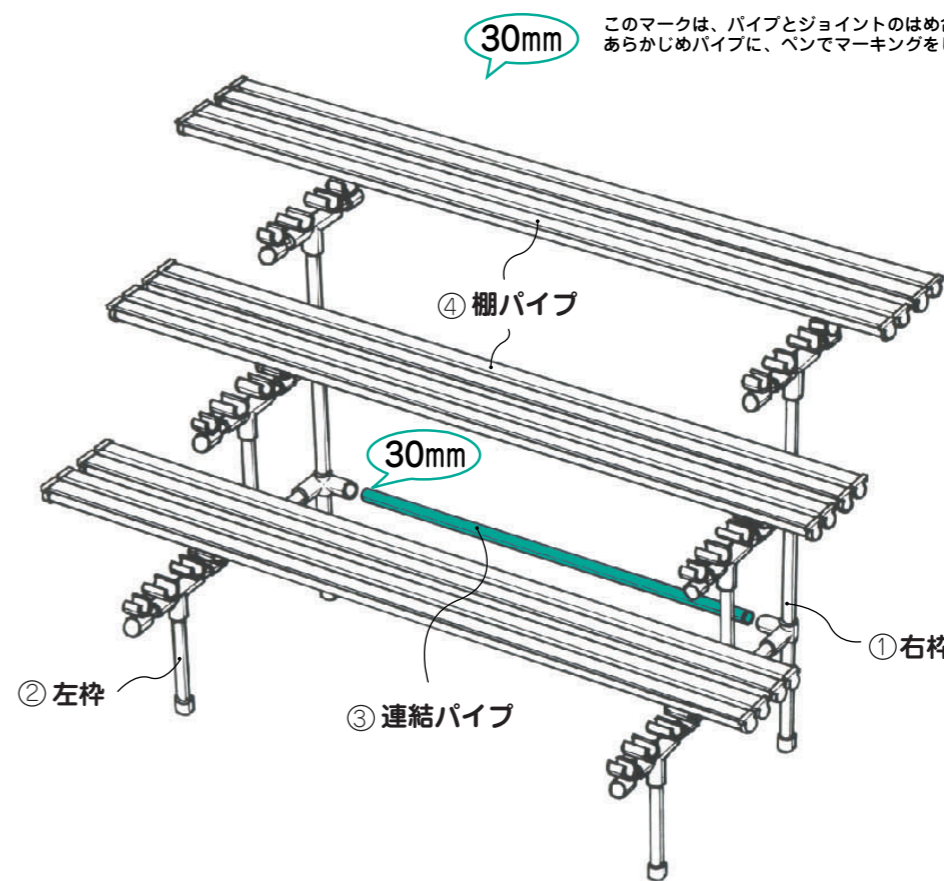


表1

| 棚パイプ品番 | A 寸法 |
|----------------------|--------|
| FE-3490 (90cm) の場合 | 16cm |
| FE-34120 (120cm) の場合 | 20cm |
| FE-34150 (150cm) の場合 | 23cm |
| FE-34180 (180cm) の場合 | 27.5cm |

図1



30mm このマークは、パイプとジョイントのはめ合い寸法を表わします。あらかじめパイプに、ペンでマーキングをしておくと便利です。